

ESG情報開示実践セミナー 一覧

2025年7月16日現在



STEP1

ESG課題とESG投資

	タイトル	登壇者
101	スチュワードシップ・コード再改訂のポイント	金融庁 企画市場局企業開示課 課長補佐 島貫まどか
102	コーポレートガバナンス・コードとサステナビリティ	東京証券取引所 上場部 調査役 柴崎有紗
103	ESG投資の潮流とESG情報活用の多様化	ニッセイアセットマネジメント 運用企画部ESG推進室 チーフ・アナリスト 林寿和
104	GPIFのESG投資と情報開示	年金積立金管理運用独立行政法人 ESG・スチュワードシップ推進部長 塩村賢史
105	ESG投資と求められるESG情報の開示～アクティブ運用の視点～	ニッセイアセットマネジメント チーフ・コーポレート・ガバナンス・オフィサー 統括部長 井口譲二
106	ブラックロックのサステナビティへのアプローチ	ブラックロック・ジャパン 運用部門 インベストメント・スチュワードシップ部長 江良 明嗣 経営企画部門 副部門長 兼 商品開発部長 兼 サステナブル投資推進部長 内藤豊
107	加速されるESG経営～社会課題の解決なき企業価値向上に未来はない～	アセットマネジメント One 責任投資グループ チーフESGアナリスト 櫻本恵 ESGアナリスト 鈴木俊一、村岡義信
108	トランジションファイナンスについて	経済産業省 産業技術環境局 環境経済室長 梶川文博
109	GXリーグの取組について	経済産業省 産業技術環境局 環境経済室長 梶川文博

STEP2

企業の戦略とESG課題の関係

201	マティリアリティ情報の活用～重大なESG課題の特定プロセスを交えながら～	三菱UFJ信託銀行 アセットマネジメント事業部 責任投資ヘッド 加藤正裕
202	マティリアリティ分析のポイント～企業価値向上に向けて～	KPMG/あずさ監査法人 アドバイザリー本部 グローバル財務マネジメント コーポレートガバナンスセンター・オブ・エクセレンス ディレクター 土屋大輔

203	<u>マティアリティ分析とエンゲージメントの実践</u>	エーザイ 執行役 チーフIRオフィサー ステークホルダーコミュニケーション担当 佐々木小夜子
204	<u>マティアリティ・マネジメントの実践</u>	三井住友トラスト・ホールディングス サステナビリティ推進部長 稲葉章代

STEP3

監督と執行

301	<u>運用会社におけるESG開示情報の活用について</u>	野村アセットマネジメント 責任投資調査部長 今村敏之
302	<u>サステナビリティ推進体制の構築</u>	オムロン 執行役員 グローバルインベスター＆ブランドコミュニケーション本部長 井垣勉
303	<u>長期的価値創造に向けた経営と指標設定プロセスについて</u>	EY新日本有限責任監査法人 FAAS事業部 気候変動・サステナビリティサービスリーダー プリンシパル 牛島慶一

STEP4

情報開示とエンゲージメント

401	<u>ESG情報開示枠組み等の特徴と動向</u>	ニッセイアセットマネジメント 運用企画部ESG推進室 チーフ・アナリスト 林寿和
402	<u>有価証券報告書におけるサステナビリティ情報開示の現状と課題</u>	KPMGあづさサステナビリティ株式会社 パートナー 公認会計士/サステナビリティ情報審査人 佐々木春香
403	<u>エンゲージメントの実践</u>	三井住友トラスト・アセットマネジメント スチュワードシップ推進部長 チーフ・スチュエワードシップ・オフィサー 福永敬輔
405	<u>CSRD/ESRSの概要と今後企業に求められる対応</u>	KPMG/有限責任あづさ監査法人 サステナブルバリュー統轄事業部 開示・プロセス構築サービスラインリーダー パートナー/公認会計士 里深哲也

TOPIC別

500	<u>TCFD推奨開示指標改訂の概要</u>	東京海上ホールディングス(株) フェロー 国際機関対応 長村政明
501	<u>TCFD提言に沿った情報開示</u>	三菱商事 サステナビリティ・CSR部長 TCFDメンバー 藤村武宏
502	<u>ESGにおける人権の取り組みと開示～国際的な潮流から</u>	ヒューマンライツ・ナウ 事務局長 弁護士 伊藤和子 事務局次長 弁護士 佐藤暁子
503	<u>ESG評価における“人権”への関心の高まり</u>	第一生命ホールディングス 経営企画ユニットフェロー 兼 第一生命保険 運用企画部フェロー 銭谷美幸
504 NEW	<u>資本市場機能を利用したジェンダー平等の促進</u>	コンテンツ作成：SSE、IFC、UN Women 和訳、編集、読み上げ：JPX